

## 平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	比較文化	1	1-1～1-A

### 1. 学習の到達目標

- 韓国の文字であるハングルが読める。書ける。
- 日本との文化の違いを理解し、他民族の人権を尊重する意識を育てる。
- 簡単な会話で積極的なコミュニケーションができる。

### 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 自己紹介・よく使う挨拶表現</li> <li>◎ 韓国語の仕組み</li> <li>○ 基本母音 10 個</li> <li>○ 基本子音 14 個</li> <li>◎ 韓国の文化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 基本的な挨拶表現で興味を誘発する。</li> <li>◎ 基本母音+基本子音の発音ができ、文字が読める。書ける。</li> <li>◎ 習ったハングルを用いてパズルゲームや タスク活動を通じ、ハングルの仕組みが分かる。</li> <li>◎ 韓国の学校文化を学び、他国の学校文化が理解できる。</li> </ul>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 韓国語の仕組み</li> <li>○ 激音 4 個</li> <li>○ 濃音 5 個</li> <li>○ 二重母音 11 個</li> <li>◎ 姉妹交流時、使える会話表現</li> <li>○ 저는 ~ 입니다.</li> <li>○ 당신이 ~ 입니까?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 基本子音 14 個の中に含まれている 激音 4 個と基本子音の違いが分かる。</li> <li>◎ 濃音 5 個が読める。書ける。</li> <li>◎ 基本母音が二つ以上結合した二重母音を理解し、 二重母音 11 個が読める。書ける。</li> <li>◎ 基本的な会話表現ができる。</li> <li>○ 「初めまして・私は～です・これは何ですか・ 有難うございます」などの会話が話せる。</li> </ul>
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 韓国の文化</li> <li>◎ 韓国独特の発音：パッチム</li> <li>◎ 韓国の文化体験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 韓国のお正月を学び、お正月文化の違いが分かる。</li> <li>◎ 韓国独特の発音である「パッチム」を 有声音パッチムと無声音パッチムを区別できる。</li> <li>◎ 韓国の衣食文化を学び、また、実際に韓服を 着る体験を通じて、他文化が理解できる。</li> </ul>

### 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	<input checked="" type="radio"/> ノート・副教材の提出 <input checked="" type="radio"/> 小テスト <input checked="" type="radio"/> 授業の態度 <input checked="" type="radio"/> 定期考査による評価
------	---

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションをとろうとするか。	習った言葉を自分の言葉として話せるか、書けるか。	ハングルを読んで意味が分かるか。	韓国語の学習を通して言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付けているか。

### 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	プリント
副教材	ハングル練習ノート(永岡書店)